

令和元年度第9回教育研究評議会報

日 時 令和元年12月24日(火) 14:00~15:20

審議事項

- (1) 国際交流協定の締結について
①静宜大学(台湾)との大学間交流協定等
牛窪理事から、静宜大学(台湾)との大学間交流協定等の締結について、資料に基づき提案説明があった。審議の結果、原案どおり了承された。
- (2) 国際交流協定の改正について
牛窪理事から、現行のハワイ大学システム全体の包括的大学間交流協定から、マノア校、ヒロ校それぞれとの交流覚書に移行すること等に伴う、次の2件の国際交流協定の改正について、資料に基づき提案説明があった。審議の結果、原案どおり了承された。
①ハワイ大学マノア校(米国)との大学間交流協定等
②ハワイ大学ヒロ校(米国)との大学間交流協定等
- (3) 令和2年度内地研究員の派遣に係る選考について
木暮理事から、令和2年度内地研究員の派遣に係る選考について、資料に基づき提案説明があった。審議の結果、原案どおり、教員2名の派遣が了承された。また、サバティカル制度との関連の明確化、若年教員派遣の推進、本務に支障のない派遣の条件設定など、選考基準や制度整備について意見交換を行った。

報告事項

- (1) 令和元年度第3回経営協議会(12月17日開催)について
西田学長から、12月17日に開催した令和元年度第3回経営協議会の審議結果等について、議事次第に基づき報告があった。
併せて、学外委員からの意見等に関し、審議事項の人事給与マネジメント改革に関する基本方針(案)については、評価者の研修の重要性が指摘され、不服申立制度の設置が評価されたこと、また、懇談事項の琉球大学の研究活動については、アジアの外国企業との共同研究を推進すべきとの意見があったことなどが紹介された。
- (2) 全学教員人事委員会(12月10日開催)について
木暮理事から、12月10日に開催した令和元年度第8回全学教員人事委員会の審議結果について、資料に基づき報告があった。
- (3) 第4回琉球大学開学70周年記念事業推進委員会(12月3日開催)について
牛窪理事から、12月3日に開催した第4回琉球大学開学70周年記念事業推進委員会の審議結果等について、資料に基づき報告があった。
また、目標額1億2千万円に対し、11月29日現在での寄附受入額は約9千70万円であるが、現職教職員からの寄附件数が328件、寄附受入額が約6百万円と少ないことが指摘された。
- (4) 令和2年度夏季一斉休業について
福治理事から、令和2年度の夏季一斉休業を令和2年8月21日から8月25日にかけて実施する旨、資料に基づき報告があった。
併せて、労働基準法の改正により、本学においても、教職員(令和元年4月1日以降に10日以上)の年次有給休暇が付与された者に年5日の年次有給休暇を取得させることが使用者(大学)の義務となったとの説明があった。
- (5) 令和元年度利益相反マネジメント実施状況について
竹村副理事から、令和元年度利益相反マネジメント実施状況について、資料に基づき報告があり、利益相反マネジメント委員会で、全ての提出者について利益相反に抵触するところはないと判定したこと等の説明があった。

- (6) 第1回全国高校生・琉球大学学生中国語スピーチコンテストの報告について
牛窪理事から、11月30日(土)に本学において開催した第1回全国高校生・琉球大学学生中国語スピーチコンテストについて、資料に基づき報告があった。東呉大学(台湾)と琉球大学が主催し、参加者は38名(うち琉大生13名)であった。
- (7) 平成30年度第101号事案にかかる教員懲戒委員会への審査の追加附議について
西田学長から、平成30年度第101号事案にかかる教員懲戒委員会への審査の追加附議について、資料に基づき報告があった。